



# Home (ホーム)

稲田学園だより NO. 31  
平成31年 2月25日  
発行人 校長 八木沼孝夫

## 教育目標 やさしく かしく たくましく 未来を拓く 稲田の子

### 【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット  
“いなっ子”

## 今年度最後の授業参観 4年生2分の1成人式 7年生立志式

2月22日(金)午後、授業参観が行われました。のべ238名の児童生徒の保護者の方々に参観いただき、ありがとうございました。今年度最後の授業参観でしたが、お子さんの成長した姿をご覧いただけたのではないかと思います。

また今回の授業参観では、4年生が2分の1成人式を、7年生が立志式を行い、前期ブロック・中期ブロック修了に際しての節目の儀式となりました。



4年生の2分の1成人式



7年生の立志式

両学年とも、保護者の皆様への感謝の気持ちや、目標や夢に向かってがんばりたいことなど堂々と発表してくれました。これらの行事は、今後稲田学園の伝統行事にしていきたいと思っております。

## PTA 専門部会・全体会 今年度の反省と来年度に向けて

授業参観・学年懇談会に引き続き、PTA専門部会と全体会が行われ、多くの役員の方々に出席いただき、今年度の反省と来年度に向けて話し合われました。

本校のPTA・体育文化後援会は稲田学園開校前年度(平成29年度)から小中一緒の組織として活動してきましたが、様々なPTA行事が活発に行われるとともに、学校行事をはじめ多くのことに対しても絶大なご協力をいただいております。

この会議で話し合われた今年度の反省や来年度への要望等を生かしてまいりたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



稲雲ホールでのPTA専門部会

## 日本の伝統楽器に触れることができました

2月13日(水)に、6年生は音楽の授業で「日本の伝統楽器に触れよう」ということで、琴(箏)や尺八の授業を行いました。当日は外部講師として3名の方々にお願いいただき、直接子ども達にご指導いただきました。

初めに、ご指導に来て下さった方々による琴と尺八、三味線による演奏を見て、

それぞれの楽器の音色を聴かせていただきました。その後、ご指導いただきながら琴や尺八の演奏を体験させていただき、体験の最後には「さくらさくら」の合奏に挑戦しました。

普段なかなか目にする機会の少ない和楽器でしたが、子ども達にとっては貴重な体験となりました。



なかなか音が出ない尺八



「さくらさくら」を演奏



稲田学園ホームページ <http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/稲田学園>  
←左のQRコードからもご覧になれます。

## 少し緊張？ 6年生と校長先生の会食

2月19日(火)から、6年生は会議室で校長先生と一緒に給食を食べています。これまでも小学校では卒業を前に校長先生と会食することを行っていたようで、今年も実施することになりました。

少し緊張しながら会議室に入ってくる6年生ですが、給食で好きな献立や小学校での一番の思い出、中学校生活への不安や部活動のことなどを話題にして食べ、毎回あっという間に終わってしまいます。

一緒に会食して、一人一人の個性を実感するとともに、4月から中学生になってがんばっている姿を見ることができ施設一体型の小中一貫教育校の良さも実感しています。

いつもはさびしく給食を検食している校長先生ですが、美味しい給食を6年生と一緒に食べられることができ感謝しています。

ありがとう6年生！



会議室で校長先生と会食する6年生

## 4・5年生 鼓笛の練習をがんばっています 2/28引継ぎ式

2月28日(木)、鼓笛隊の引き継ぎ式が行われますが、現在4・5年生は鼓笛の練習をがんばっています。

先日、初めて4・5年生が全員そろって合同練習を行いました。初めての全体練習とは思えないほど息の合った演奏ができていて、子ども達の上達に驚くばかりでした。



鼓笛隊引き継ぎ式に向けて練習をする4・5年生



引継ぎ式までの残された期間、6年生に立派な演奏を披露できるよう、さらに練習を頑張ってもらいたいと思います。

### ちょっといい話

先日本校に右のようなメールが送られてきました。全文紹介させていただきます。

本校では教育目標を「やさしく かしこく たくましく 未来を拓く 稲田の子」として、思いやりがあり、きまりを守る子どもの育成に力を入れています。また今年度は「いなだっ子マナーアップ作戦」を展開して、その中でも「**い**つでも **な**んどでも **だ**れにでも」の“いなだあいさつ”を心がけてきました。

このように学校の外でも、感謝の気持ちを素直に表現できる“いなだっ子”がいることをうれしく思います。

励ましのメールを送っていただいた方に感謝申し上げます。

突然のメール失礼します

先ほど、稲田小学校前の横断歩道にて渡ろうとしていた児童がいましたので車を停車させ、先に児童に渡ってもらいました。

横断歩道を渡り切った後に車を発進させたところその児童が止まり、こちらを向き深々とお辞儀をしました。いまだにこのような行為ができる児童がいる事に非常に感動しました。

ちなみにその児童はオレンジ色の帽子をかぶり、黒いコートを着ておりました。

このような素晴らしい児童がいるというのは、稲田小学校の先生方の日々の素晴らしい指導の賜物かと思えます。今後もこのような児童が増えるよう願っています。

先日の授業参観での4年生の2分の1成人式と7年生の立志式に参加させていただいたが、それぞれの式が立派に行われていた。4年生らしい呼びかけや発表、歌声で、お家の方へ感謝の気持ちを伝えていたり、7年生は立派な態度で式に臨み、みんなの前で堂々と立志の言葉を発表したりしていた。保護者の方々には、お子さんの様子を見ていただき、その成長に感慨深いものがあったのではないと思う。中には涙を流しながら子ども達の歌声を聴いていただいた方もいらっしゃった。これからも地域の方々や保護者の皆様の期待に応えられるような教育をしなければいけないと改めて感じた授業参観だった。